

あかるく かしこく たくましく

令和7年1月10日 No. 37 文責：校長 佐野紳二

今年もよろしくお祈りします

小笠原小学校の子どもたちと

子どもたちに関わるすべてのみなさんにとって

本年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます



とても穏やかな温かい日差しの中、2025年がスタートしました。きっとみなさんも、それぞれによりお正月を過ごされたかと思います。小笠原小学校も今日から3学期のスタートです。今年も子どもたちのよりよい成長のため、教職員一丸となって頑張ってお祈り申し上げます。

始業式での校長の話の概略を紹介します。

(最初に新年のあいさつをしました。この部分は割愛します)

3学期はとても短い学期です。修了式が行われる3月25日まで、学校に来る日は46日、6年生は卒業式が3月19日に行われるので、学校に来る日は43日です。とても短い3学期ですが、みなさんにとってはとても大切な時期になります。それは、この3学期が1年間のまとめをするとともに、新しい年に向けての準備をする学期だからです。6年生は卒業に向けて、そして中学校に向けて、小学校6年間の締めくくりの学期です。3月19日に行われる皆さんの最後の授業、卒業式が素晴らしいものになることを校長先生も期待しています。12月に児童会役員選挙を終えた5年生にとっては、3学期は6年生からのバトンを受け取り、最上級生として小笠原小学校引っ張っていくリーダーとなるための準備期間です。4年生は4月からは高学年の仲間入りをして、5年生を支えて頑張ってもらえることになり、1、2、3年生も4月にはそれぞれ一つ上の学年になり、下級生の面倒を見たり、新しい勉強が始まったりします。4月から始まる新しい学年でも、自分の力を発揮して頑張ることができるように、3学期にはここにいるみなさん一人一人が、これまで以上に前向きに物事に取り組んでほしいと思います。

2025年はへびの年、巳年です。英語では、へびのことをスネークと言います。へびってちょっとこわいイメージがある動物ですが、何回も脱皮を繰り返して成長することから、新しい始まりや変化、成長を意味する動物でもあるそうです。

そこで、校長先生はお正月の箱根駅伝で見事に2連覇を達成した青山学院大学の原監督を見習って、小笠原小学校のみんなが巳年に大きく成長できるような作戦を考えました。巳年の「み」、へびの「へ」、スネークの「ず」をとって考えた作戦、名付けて「みんなでへんしん！スマイルいっぱい大作戦」です。小笠原小学校の「みんな」が、今年1年間、成長してカッコよく「へんしん」できるように、3学期も「スマイル」を大切にしながらがんばろうという意味です。



校長先生の目標は、3学期も小笠原小学校をスマイルいっぱいの学校にしていくことです。3学期も、みなさんのいいところをたくさん見つけて学校だよりやホームページで紹介していきたいと思っています。3学期も小笠原小学校のみなさんの成長と活躍、そして素敵な笑顔がたくさん見られることを期待しています。

卯年に関するいろいろ

今年（令和7年）は巳年です。さらに細かく言うと「乙（きのと）巳（み）年」と言うそうです。干支や巳年、へびに関することについて調べてみました。

十二支と十干（じっかん）

子（ね）・丑（うし）・寅（とら）・卯（う）・辰（たつ）・巳（み）・午（うま）・未（ひつじ）・申（さる）・酉（とり）・戌（いぬ）・亥（い）の十二支は、きつとみなさんよくご存じかと思います。

十干の方はあまり知られていないようですが、甲（きのえ）・乙（きのと）・丙（ひのえ）・丁（ひのと）・戊（つちのえ）・己（つちのと）・庚（かのえ）・辛

（かのと）・壬（みずのえ）・癸（みずのと）の10あり、もともとは古代中国で使われていたようです。その時代の中国では太陽が10個あり、この10個が交代で昇って日を照らしていると考えていたことから、十干という数え方が生まれたそうです。十二支と十干を合わせたものが干支（えと）で、全部で60あり、干支が1周すると還暦になるそうです。2024年は甲辰（きのえたつ）で、甲辰生まれの校長は還暦を迎えました。



乙巳（きのとみ）年って、どんな年？



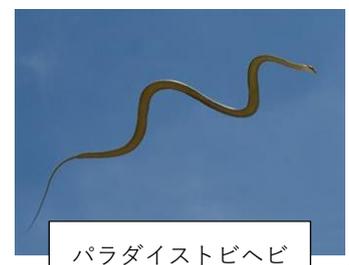
「乙」は木の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。困難が降りかかっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木のように、どんな状況にも対応できる強さを表すそうです。

「巳」という漢字は蛇の形がもとになっています。蛇は「再生」や「変革」を象徴する生き物です。これは、蛇が成長する過程で何度も皮を脱ぎ捨て、新しい皮へと生まれ変わるからだと言われています。

以上のことから、乙巳には「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」といった縁起のよさを表していると言われているそうです。2025年が、みなさんにとって実り多き1年になりますように。

へびに関わる雑学あれこれ…

- ・世界で最も小さいへびは、「Leptotyphlops carlae」という目が退化したメクラへびの仲間で、体長は10cm、最も大きいへびはオオアナコンダで、全長は9mにもなるそうです。
- ・世界には約3000種類のへびがいて、そのうち375種類が毒をもっています。意外と少ない？
- ・南アジアに生息する「パラダイストビへび」は空を飛ぶことができます。
- ・すべてのへびは肉食性で、草食性のへびは存在しません。
- ・へびを使ったキャラクターにはいろいろなものがありますが、人気があるのはポケモンのアーボックとジャローダ、鬼滅の刃の柱の一人、伊黒小芭内（いぐるおばない）でしょうか。



パラダイストビへび